

2020 年定期総会議案書

日 時：2020 年 7 月 4 日（土）

午後 15 時 00 分～午後 16 時 00 分

場 所：太田ジオリサーチ大阪支店

定期総会式次第

開会のことば

資格審査報告および総会成立宣言

議長選出

議 事

第 1 号議案「2019 年度（第 16 期）事業経過報告および会計決算報告」

第 2 号議案「2019 年度（第 16 期）会計監査報告」

第 3 号議案「2020 年度（第 17 期）事業計画案および会計予算案」

議長解任

閉会のことば

特定非営利活動法人 都市災害に備える技術者の会

定款 (通常総会に関連する部分の抜粋)

(開催)

第24条 通常総会は、毎事業年度1回開催する。

(招集)

第25条 総会は、前条第2項第3号の場合を除き、理事長が招集する。

(議長)

第26条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第27条 総会は、正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第28条 総会における議決事項は、第25条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権等)

第29条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 前項の規定により表決した正会員は、前2条、次条第1項第2号及び第49条の適用については、総会に出席したものとみなす。

(議事録)

第30条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

(1)日時及び場所

(2)正会員総数及び出席者数(書面表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。)

(3)審議事項

(4)議事の経過の概要及び議決の結果

(5)議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印または記名、押印しなければならない。

【第1号議案】「2019年度（第16期）事業経過報告および会計決算報告」

1. 事業内容

1.1 活動内容

① WG-D（草の根 WG）活動の実施

WG-Dの草の根防災活動に集約して概ね2～3ヶ月に1度の割合で開催しました。旧大阪事務所を主な会場として例会を開催しています。

② 研修会（防災講演会）

別紙記載のように、第54～56回の3回実施しました。会員のみならず、一般聴講者も受け入れています。講演会記録は、講演内容がわかるように詳細な記録をHPに掲載しています。

③ 出前講習会等

講演依頼がある際に、NPO会員の中から適切な講師を専任し、出前講習会を行いました。講習会記録はHPに掲載しています。

⑤ ニュースレターの発行

不定期ですが、ニュースレターを発行しました。

⑥ WG-C（地盤防災 WG）活動の実施

谷埋め盛土の検出と、危険度判定を簡易に実施するための微動計測の研究を実施しました。また、国土地理院型の盛り土危険度評価システムの講習や、公開された盛土マップから危険度判定を行う方法についての議論を行いました。

常時微動測定 現場写真



3成分地震計ハドルテスト



P1 太田ジオリサーチ駐車場



盛土部 P4からP3方向



切盛境界 P12付近



切土部 P15からP13方向

個別の活動記録を、下表にまとめましたので、参考にしてください。

特定非営利活動に係る事業 一覧表 (2019 年度)

定款の 事業名	事業内容	実施日	場所	従事者 数	受益対象者 の範囲及び 人数
災害予防・ 災害発生後 の対策提案	奈良県広陵町職員 防災研修 会(クロスロード) 開催報告 主催: 広陵町	2019年6月 25日	広陵町役 場3階大 会議室	2 名	広陵町職員 70名
防災・減災 対策の研究 および啓蒙 活動	第54回防災講演会『災害時医 療から被災者の健康危機管理 まで—技術者のできること—』 講師: 池内淳子先生(摂南大学 教授) 場所: ドーンセン ター	2019年7月 7日	ドーンセ ンター	1 名	33名(一 般聴講者含 む)
防災・減災 対策の研究 および啓蒙 活動	第55回防災講演会『東日本大震 災における対応と課題 —未来 への備え—』、講師 元気仙沼 市危機管理監、現在 アジア航 測(株) 東北インフラマネジメ ント技術部地域創生課 技師 長 佐藤健一氏	2019年11 月2日	ドーンセ ンター	1 名	38名(一 般聴講者含 む)
災害予防・ 災害発生後 の対策提案	奈良県桜井市職員 防災研修会 (クロスロードと講演)	2020年1月 27日	桜井市役 所2階大 会議室	3 名	桜井市職員 48名
防災・減災 対策の研究 および啓蒙 活動	第56回防災講演会『国内外の災 害経験を引き継ぎ、来る大災害 に備える』講師 村田昌彦先 生: 関西国際大学 学長補佐/経 営学部教授	2020年2月 15日	ドーンセ ンター	1 名	25名(一 般聴講者含 む)

2019年度（第16期）NPO法人都市災害に備える技術者の会

会計決算報告書（2019年4月1日～2020年3月31日）

特定非営利活動に係る決算報告書

区分	項目	予算	決算	差額	備考
収入	会費・入会金収入	255,000	180,000	-75,000	会費30名(賛1,新1)
	受託業務	0	0	0	
	前年度からの繰越金	2,347,808	2,347,808	0	
	雑収入	1	2	1	利息
	収入合計	2,602,809	2,527,810	-74,999	

	項目	予算	決算	差額	備考
支出	事業費	341,000	229,756	-111,244	
	(1)市民の立場にたった防災・減災対策の研究および啓蒙活動	5,000	0	-5,000	防災講習講師費等
	(2)災害の予防から始まり、災害発生後およびその後の対処法まで含めた一貫性をもった対応への相談および対策の提案	5,000	0	-5,000	
	(3)災害発生時の緊急時において、専門家集団としての行政および市民への提言	10,000	2,260	-7,740	WG活動費
	(4)災害時要援護者に対する防災・減災を実現するための提案	10,000	0	-10,000	
	(5)防災・減災イベントへの参加及び講演会や研修会等の開催	281,000	206,816	-74,184	研修会等
	会場借用料	80,000	75,420	-4,580	
	印刷費等	90,000	33,940	-56,060	防災講演会から資料印刷
	講師旅費	100,000	90,000	-10,000	会員外の講師旅費
	通信費	10,000	7,456	-2,544	会員へのメール便送料
	その他	1,000	0	-1,000	
	(6)防災・減災に関する教育活動の企画・運営・人材の派遣	10,000	0	-10,000	講師派遣（交通費等は依頼先負担）
	前号の活動にかかる費用	20,000	20,680	680	プロパティ料金等
	ウェブサイト費用	20,000	20,680	680	
	管理費	103,000	80,497	-22,503	
	会議費	5,000	0	-5,000	
	旅費交通費	5,000	0	-5,000	
	備品等整備費	25,000	486	-24,514	事務用品
	消耗品費	5,000	0	-5,000	
	登記手数料	40,000	33,410	-6,590	決算登記費用
	諸会費	10,000	10,000	0	地区防災学会会費
	支払い手数料(事務局費)	13,000	36,601	23,601	サイボウズ・キント契約料等
	予備費	0	0	0	
	支出合計	444,000	310,253	-133,747	
	(単年度収支)	▲188,999	▲130,251		
	当期収支差額（次年度繰越金）	2,158,809	2,217,557	58,748	

【第2号議案】「2019年度（第16期）会計監査報告」

2019年度(第16期) NPO法人都市災害に備える技術者の会 会計監査報告書

2019年度(第16期) NPO法人都市災害に備える技術者の会

会計監査報告書

私たち会計監査は、2019年度(第16期) NPO法人都市災害に備える技術者の会
会計の処理が、適正に実施されているか否かを監査いたしました。その結果、会計処理
は適正かつ正確に行われていたことを下記の通りご報告いたします。

記

1. 監査実施日時 令和2年 6月 1日
2. 監査帳簿類 活動計算書
貸借対照表
仕訳日記帳
総勘定元帳
当期の証票(領収証)
預金通帳

令和2年 6月 1日

監事

諸戸順子 (印)

※会計監査は2名の監事で監査することになっていますが、本年度は1名が体調不良のため、1名の監事による報告となっています。ご了承ください。

【第3号議案】「2020年度（第17期）事業計画案および会計予算案」

2020年度当初から新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などにより、予定していた活動が十分にできない事態に直面しています。すでに防災講習会の延期、WG例会の中止等の影響が出ています。5月下旬にはいったん非常事態宣言が解除されるなど緩和されましたが、第2波、第3波も危惧されています。会員および一般参加者の健康を第一に考え、WEB会議等を活用して活動をしていきます。

1.事業計画

特定非営利活動に係る事業

[会員向け活動]

1.研修会

概ね3回程度研修会を開催したいと思います。参加は会員のみならず、技術士会・防災士会・マスコミや一般市民へも呼びかけます。

2.発災後活動の開始

災害が発生した際には、被災地調査を実施したいと思います。技術者の会であることがわかるようにビブスを着用して活動をする予定です。

3.メーリングリスト・ニュースレターの活用

即時性を重視し、WEBとメーリングリストによる情報発信形態を主に用います。ニュースレターは、会員からの投稿を中心に作成し配信します。

4.ワーキンググループの活動

これまで通り、当NPO活動の中心として行っていきます。また、本年度はWG-D（草の根防災）のみならず、WG-C（地盤防災）も積極的に活動します。新型コロナウイルス感染症が終息しない場合には、Zoom等を用いたWEB会議で活動します。

5.グループウェアの活用

サイボウズのNPO支援プログラムを活用し、クラウド上で情報共有できるサイボウズofficeおよびkintone（いずれもチーム応援ライセンス）を用いて、事務の軽減を図ります。

[社会に向けた活動]

1.講師派遣

ご依頼に応じて防災講演等に会員等を派遣します。

2.WEB等での広報

前年度同様にイベント案内や報告をホームページやメーリングリストで情報発信するほか、各WGの活動内容も公表します。

3.市民からの相談に答える

WGメンバーが中心となって一般市民からの相談事があれば対応していきます。

4.マスコミとの連携

関西のマスコミの防災担当者の勉強会である「関西なまずの会」に積極的に参加させていただき、情報発信をより活発化させていきたいと考えています。

2020年度（第17期）NPO法人都市災害に備える技術者の会

会計予算案（2020年4月1日～2021年3月31日）

特定非営利活動に係る会計予算（案）

区分	項目	前年度実績	予算	備考
収入	会費・入会金収入	180,000	225,000	正会員 40、賛助 1
	受託業務	0	0	
	前年度からの繰越金	2,217,557	2,217,557	
	雑収入	2	2	利息
	収入合計	2,397,559	2,442,559	

区分	項目	前年度実績	予算	備考
支出	事業費	229,756	342,000	
	(1) 市民の立場にたった防災・減災対策の研究および啓蒙活動	0	5,000	
	(2) 災害の予防から始まり、災害発生後およびその後の対処法まで含めた一貫性をもった対応への相談および対策の提案	0	5,000	
	(3) 災害発生時の緊急時において、専門家集団としての行政および市民への提言	2,260	10,000	WG活動費
	(4) 災害時要援護者に対する防災・減災を実現するための提案	0	10,000	
	(5) 防災・減災イベントへの参加及び講演会や研修会等の開催	206,816	281,000	研修会等
	会場借用料	75,420	80,000	
	印刷費等	33,940	90,000	防災講演会カー資料印刷
	講師謝礼旅費	90,000	100,000	会員外の講師への謝礼
	通信費	7,456	10,000	会員へのメール便送料
	その他	0	1,000	
	(6) 防災・減災に関する教育活動の企画・運営・人材の派遣	0	10,000	講師派遣に係る費用
	前号の活動にかかる費用	20,680	21,000	
	ウェブサイト費用	20,680	21,000	プロバイダ料金等
	管理費	80,497	73,000	
	会議費	0	5,000	
	旅費交通費	0	5,000	旅費
	備品等整備費	486	25,000	サイボウズ使用料を含む
	消耗品費	0	5,000	
	登記料	33,410	10,000	本年度は登記無しの予定
	交際費	10,000	10,000	
	支払い手数料(事務局費)	36,601	13,000	サイボウズ・キント契約料等
	予備費	0	0	
	支出合計	310,253	415,000	
	(単年度収支)	▲130,251	▲189,998	単年度収入-支出
	当期収支差額（次年度繰越金）	2,217,557	2,027,559	

事務局	事務所	兵庫県西宮市すみれ台3丁目1番地 (太田ジオリサーチ内) Tel 078-907-3120 Fax 078-907-3123	WEB	http://www.toshisaigai.net e-mail:office@toshisaigai.net
	理事	山田 信祐 (理事長) 伊藤 東洋雄 (副理事長) 片瀬 範雄 (副理事長) 石川 浩次 太田 英将 (事務局長兼務) 廣野 一道 北 高穂 西濱 靖雄 大野 一成	監事	貴志 義昭 諸戸 順子
	顧問	室崎 益輝 先生 河田 恵昭 先生 向井 通彦 先生		

WG活動

WG略称	テーマ	代表者	活動情報
地震災害の軽減WG (WG-B)	津波・地震災害軽減を 考える	石川浩次	地震情報の収集や、他のイベントへの参加を行っています。WG-Dと合同で活動を行います。
地盤防災WG (WG-C)	地盤防災を考える	太田英将	住宅地・造成地など防災に関連した地域の地盤防災を考えます。新しい簡易かつ実用的な探査・解析法等をします。
草の根防災WG (WG-D)	地域活動を考える	山田信祐	幼稚園から大学までの防災・減災出前授業を行っています。他の団体（自主防災組織や防災団体など）と連携して活動しています。他のWGとも連携をとって活動していきます。